

本学のより良い教育を考えるために

<第16回 桜美林大学 大学教育開発センター 公開シンポジウム>

教育職員と事務職員による大学改革

—新たな「SD」とその義務化について考える—

2016年9月13日（火） 14:00～17:00

於 桜美林大学 町田キャンパス 明々館 A408教室

「大学設置基準等の一部を改正する省令」が2016年3月31日に公布、2017年4月1日から施行されることとなり、SDが義務化されます。また、そこにはSDの目的、対象、形態について、これまでと異なる考え方が示されています。

- 大学は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員に必要な知識・技能の習得、能力・資質を向上させるための研修（いわゆるFDを除く）の機会を設けることが求められます。
- 「職員」には、事務職員や技術職員のほか、教授等の教員や学長等の大学執行部が含まれます。
- SDの機会は、各大学が自ら企画して設けるほか、関連団体等が実施する研修に参加することが想定されています。

大学の運営等に関する能力開発、すなわち新たな「SD」が教員を含むすべての職員に義務づけられるわけです。

このシンポジウムでは、中教審における議論に参加した立場から、大学行政を経験した大学職員の立場から、大学外部の立場から、3人のパネリストに話題提供をしていただき、新たな「SD」とその義務化について参加者の皆様とともに考えたいと思います。

プログラム

14:00～14:10 開会挨拶： 鈴木 克夫（大学教育開発センター長）

14:10～15:10 話題提供

篠田 道夫（桜美林大学教授）

「中教審大学教育部会でのSD議論に参加して」

喜久里 要（早稲田大学事務職員）

「SDを介し、大学と職員は何を考え、行動すべきか」

小林 浩（リクルート進学総研所長、リクルート「カレッジマネジメント」編集長）

「外部から見た大学のSD」

15:10～15:30 休憩

15:30～17:00 パネルディスカッション

パネリスト： 篠田 道夫 ・ 喜久里 要 ・ 小林 浩

司 会： 鳥居 聖（桜美林学園人事部長）

主催：桜美林大学 大学教育開発センター

後援：大学コンソーシアム八王子

協賛：恵泉女学園大学、相模女子大学、大正大学、玉川大学、明星大学、

和泉短期大学（大学・短期大学五十音順）

参加希望の方は、9月6日（火）までに、お名前、所属を明記し、電子メールにて桜美林大学大学教育開発センター宛（fdcenter@obirin.ac.jp）にお申し込みください。

問い合わせ先：桜美林大学 大学教育開発センター E-mail：fdcenter@obirin.ac.jp



◆篠田 道夫（桜美林大学教授）



1972年から日本福祉大学職員として勤務。図書館課、学生課、庶務課等を経て広報課長、庶務課長、総務部長、大学事務局長を務め、1997年学園事務局長兼学校法人日本福祉大学理事。2012年より桜美林大学大学院教授、日本福祉大学学園参与就任。学外では私立大学協会附置私学高等教育研究所「私大マネジメント改革」チーム研究代表、日本高等教育評価機構・評価システム改善検討委員会副委員長、文部科学省学校法人運営調査委員、中央教育審議会大学教育部会委員。桜美林大学では、「大学職員論」「大学経営管理論」「高等教育組織論」「大学改革事例研究」等を担当、篠田ゼミには現在20数名が在籍。東信堂より『大学戦略経営の核心』『戦略経営111大学実例集』の出版（8月～9月）を準備中。

◆喜久里 要（早稲田大学事務職員）



2003年に文部科学省入省。初等中等教育局児童生徒課でいじめ自殺問題への対応などを経験し、2009年7月から高等教育局大学振興課・私学助成課で大学行政に6年間携わる。2013年より大阪大学に出向し、総務企画部経営企画課長として勤務し、SGUなど大学改革の企画立案を担当。2015年10月より早稲田大学職員に転身し、現在は、大学の研究力分析、研究者の奨励、国際展開の支援等に関わるほか、学会や勉強会、大学での講演活動も精力的に行っている。

◆小林 浩（リクルート進学総研所長、リクルート「カレッジマネジメント」編集長）



1988年株式会社リクルート入社後、グループ統括業務を担当、「ケイコとマナブ」企画業務を経て、大学・専門学校の学生募集広報などを担当。経済同友会に出向し、教育政策提言の策定にかかわる。その後、経営企画室、コーポレートコミュニケーション室、会長秘書、特別顧問政策秘書、進学カンパニー・ソリューション推進室長などを経て2007年より現職。文部科学省「熟議に基づく政策形成の在り方に関する懇談会」委員（2009年～2011年）、文部科学省「大学ポートレート（仮称）準備委員会」委員（2012年～2014年）、文部科学省中央教育審議会高大接続特別部会臨時委員（2012年～2014年）、文部科学省中央教育審議会大学分科会大学教育部会短期大学ワーキンググループ臨時委員（2013年～2014年）、文部科学省専修学校生への経済的支援の在り方に関する検討会委員（2014年～）、文部科学省高大接続システム改革会議委員（2015年～2016年）、文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会専門委員（2016年～）、文部科学省「これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議」委員（2016年～）。

◆鳥居 聖（桜美林学園人事部長）



国立大学での勤務を経て文部科学省に転任、その後、国立大学等で複数の管理職を務める。この間、総務・経理・学生募集・学修指導・設置認可・法人指導・入試などの仕事に携わる。

2001年から桜美林学園に転籍し、教職・法人・公開講座・財務・サテライトキャンパス・FD支援（IR業務）・教務等の管理職を経て、現在は人事部長。

なお、学外委員として、2006年4月から雑誌「学校法人」編集委員、2008年4月から公益財団法人日本高等教育評価機構の大学機関別評価の評価員の委嘱を受けている。